

【NEWS RELEASE】

2021年11月4日

各 位

株式会社三井住友銀行

「Principles for Financing a Just and Urgent Energy Transition」への参加・署名について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、Sustainable Development Investment Partnership（※1：以下「SDIP」）が提唱した、「Principles For Financing a Just and Urgent Energy Transition」（以下「JET原則」）に参加、署名いたしました。

SMBCグループは、2021年5月に、パリ協定の目標に沿ったGHG排出量削減を進めるため、長期行動計画「気候変動対策ロードマップ」および現中期経営計画期間中の施策パッケージ「アクションプラン STEP1」を策定・公表いたしました。また、2021年8月には、自らが排出するGHG排出量を2030年にネットゼロにすることに加え、2050年までに投融資ポートフォリオ全体でもGHG排出量のネットゼロを実現することへのコミットメントを公表しています。

JET原則は、脱炭素社会の実現に向け、発展途上国における緊急かつ公正な移行（※2：Just Transition）を支援するための投融資にかかる8つの原則から構成され、国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（「COP26」）の参加者に対し、エネルギー移行に向けた行動を促していくことを目的として提唱されました。JET原則への参加を通じ、発展途上国におけるクリーンエネルギーへの移行促進に向けて貢献してまいります。

今後とも、SMBCグループは、サステナビリティ宣言に基づきお客さまをはじめとするステークホルダーとの対話を重ね、共に行動することにより、サステナビリティの実現に積極的に貢献してまいります。

（※1） Sustainable Development Investment Partnership

新興国・発展途上国へのSDG投融資の促進・支援を目的とした、世界経済フォーラム（World Economic Forum）と経済開発協力機構（The Organisation for Economic Co-operation and Development）との共同パートナーシップ。

（※2） 公正な移行（Just Transition）

化石燃料関連産業からクリーンなエネルギーなど新しい産業へのスムーズな転換を促す政策及びイニシアティブを指す。

以 上